



平成24年 5月25日

各 位

会 社 名 大王製紙株式会社
代 表 者 名 取締役社長 佐光 正義
(コード：3880、東証第一部)
問 合 せ 先 常務取締役 阿達 敏洋
(TEL. 03-6895-1014)

(再訂正)

「平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)」の一部訂正について

平成23年12月27日に公表いたしました標記開示資料に一部再訂正を要する箇所がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

なお、当資料は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、四半期連結財務諸表のレビュー手続きを行っておりません。

記

1. 再訂正理由及び損益影響額等

再訂正理由及び損益影響額等は、平成24年5月16日公表の「平成24年3月期決算の過程において判明した過年度の会計処理の誤りに係る有価証券報告書等の訂正報告書の提出、及び決算短信等の再訂正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、平成19年3月期から平成24年3月期第1四半期までのすべての決算短信等(中間・四半期決算短信を含む)を再訂正し、また、平成24年3月期第2四半期及び第3四半期決算短信を訂正し、本日(平成24年5月25日)公表しております。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多岐にわたるため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付しております。

以 上



(訂正後)
平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況 (連結)

平成18年7月28日

上場会社名 大王製紙株式会社

(コード番号: 3880) 東証第一部・大証第一部

(URL <http://www.daio-paper.co.jp>)

代表者 役職名 取締役会長 氏名 井川俊高
問合せ先責任者 役職名 常務取締役 氏名 伊藤史朗

TEL (0896) 23-9006

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)

法人税等の計上基準などについて、一部簡便的な方法を採用しています。

②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
(内容)

連結(新規) 一社 (除外) 一社 持分法(新規) 一社 (除外) 一社

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 百万円未満切捨てにより表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	103,079	8.2	5,338 △	22.0	3,967 △	23.8	1,699	22.9
18年3月期第1四半期	95,223 △	0.9	6,844 △	2.1	5,205	13.8	2,203	23.8
(参考)18年3月期	402,273		30,587		24,424		8,265	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	14 26	13 03
18年3月期第1四半期	18 48	16 89
(参考)18年3月期	68 58	62 95

(注) 売上高、営業利益等のパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における国内経済は、企業収益が高水準で推移するなかで設備投資が増加し、雇用者所得の増加に伴い個人消費も増加するなど、緩やかな回復基調で推移しました。

紙パルプ業界においては、紙・板紙の国内需要は堅調に推移しましたが、原油を中心とした原燃料価格の高騰により厳しい経営環境となりました。

このようななかで、当社グループでは、高付加価値商品の開発・拡販とブランド重視の販売政策を推進するとともに、既存設備の生産効率の向上や物流の合理化などの原価低減及び経費削減に努め、より一層の収益力の向上に取り組みました。

その結果、紙パルプ製品事業では、印刷用紙、包装用紙、段ボール原紙は販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。衛生用紙は、今春リニューアルした高付加価値商品のプリントトイレット「エリエールハーブガーデン」や新製品「キュートトイレット」の配荷店舗の拡大に取り組み、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。

紙加工製品事業では、ベビー用紙おむつ「G.O.O.N」に子供向けテレビ番組の人気アニメを商品デザインに取り入れた企画品を展開するなどマーケティングを強化し、また、生理用ナプキンでは品揃えの拡充と品質向上を目的に基幹ブランドである「エリス新・素肌感」シリーズの全面リニューアルを行い、拡販に取り組んだことにより、紙おむつ、生理用ナプキンともに販売数量・金額は前年同期を上回りました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	650,444	130,412	16.5	901 37
18年3月期第1四半期	638,760	93,077	14.6	781 12
(参考)18年3月期	641,025	106,436	16.6	893 12

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産は、現金及び預金の増加などにより、前年同期と比較して116億84百万円増加し、6,504億44百万円となりました。一方、負債は借入金や長期設備等未払金など有利子負債の削減により、前年同期と比較して39億82百万円減少し、5,200億32百万円となりました。また、純資産は前年同期の資本と比較して利益剰余金及びその他有価証券評価差額金が増加しました。その結果、自己資本比率は前年同期より1.9%上昇し、16.5%となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

平成18年5月11日に発表しました業績予想に変更はありません。

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	196,000	9,000	3,000
通 期	405,000	24,000	9,500

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 79円72銭

※業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。したがって、実際の業績が見通しとは異なる可能性があります。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 第 1 四 半 期 末 (平成18年6月30日現在)		前 第 1 四 半 期 末 (平成17年6月30日現在)		(参考)前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
(資 産 の 部)		%		%		%
流 動 資 産	280,062	43.1	269,384	42.2	267,349	41.7
現金及び預金	81,217		74,610		77,593	
受取手形及び売掛金	125,854		123,018		124,133	
有価証券	55,327		56,019		53,740	
その他	17,662		15,736		11,881	
固 定 資 産	370,231	56.9	369,149	57.8	373,565	58.3
有形固定資産	307,482		304,840		307,625	
無形固定資産	4,549		6,112		4,042	
繰上資産	58,199		58,196		61,897	
繰下資産	150	0.0	226	0.0	110	0.0
資 産 合 計	650,444	100.0	638,760	100.0	641,025	100.0
(負 債 の 部)						
流 動 負 債	228,939	35.2	249,372	39.0	245,337	38.3
支払手形及び買掛金	42,956		42,839		47,646	
短期借入	147,531		152,523		147,377	
その他	38,451		54,009		50,313	
固 定 負 債	291,093	44.8	274,642	43.0	263,094	41.0
社長期借入	62,085		53,431		52,125	
その他	213,990		203,634		195,483	
繰上負債	15,017		17,577		15,484	
負 債 合 計	520,032	80.0	524,015	82.0	508,431	79.3
(少 数 株 主 持 分)						
少 数 株 主 持 分	—	—	21,667	3.4	26,156	4.1
(資 本 の 部)						
資 本 金	—	—	29,930	4.7	30,119	4.7
資本剰余金	—	—	29,441	4.6	29,629	4.6
利益剰余金	—	—	46,297	7.2	51,417	8.0
その他有価証券評価差額金	—	—	1,336	0.2	7,290	1.1
為替換算調整勘定	—	—	△ 6,041	△ 0.9	△ 3,425	△ 0.5
自己株式	—	—	△ 7,888	△ 1.2	△ 8,593	△ 1.3
資 本 合 計	—	—	93,077	14.6	106,436	16.6
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	638,760	100.0	641,025	100.0
(純 資 産 の 部)						
株 主 資 本	104,518	16.1	—	—	—	—
資本剰余金	30,164	4.6	—	—	—	—
利益剰余金	29,674	4.6	—	—	—	—
自己株式	53,284	8.2	—	—	—	—
自己株式	△ 8,605	△ 1.3	—	—	—	—
評価・換算差額等	2,888	0.4	—	—	—	—
その他有価証券評価差額金	5,005	0.7	—	—	—	—
為替換算調整勘定	△ 2,116	△ 0.3	—	—	—	—
少 数 株 主 持 分	23,005	3.5	—	—	—	—
純 資 産 合 計	130,412	20.0	—	—	—	—
負債及び純資産合計	650,444	100.0	—	—	—	—

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当 第 1 四 半 期 自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日		前 第 1 四 半 期 自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日		(参考)前連結会計年度 自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	103,079	100.0	95,223	100.0	402,273	100.0
売 上 原 価	78,905	76.5	69,936	73.4	296,902	73.8
売 上 総 利 益	24,173	23.5	25,286	26.6	105,370	26.2
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	18,835	18.3	18,442	19.4	74,782	18.6
営 業 利 益	5,338	5.2	6,844	7.2	30,587	7.6
営 業 外 収 益	883	0.9	581	0.6	2,738	0.7
受 取 利 息 及 び 配 当 金	297		275		677	
雑 収 入	586		306		2,061	
営 業 外 費 用	2,254	2.2	2,220	2.4	8,901	2.2
支 払 利 息	1,924		1,875		7,475	
雑 損 失	329		344		1,426	
経 常 利 益	3,967	3.9	5,205	5.4	24,424	6.1
特 別 利 益	46	0.0	73	0.1	3,253	0.8
特 別 損 失	687	0.7	493	0.5	6,095	1.5
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	3,327	3.2	4,785	5.0	21,582	5.4
法 人 税 等	1,258	1.2	1,819	1.9	8,180	2.0
少 数 株 主 利 益	370	0.4	762	0.8	5,137	1.3
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,699	1.6	2,203	2.3	8,265	2.1

(訂正前)



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況 (連結)

平成18年7月28日

上場会社名 大王製紙株式会社

(コード番号: 3880) 東証第一部・大証第一部

(URL <http://www.daio-paper.co.jp>)

代表者 役職名 取締役会長 氏名 井川 俊高
問合せ先責任者 役職名 常務取締役 氏名 伊藤 史朗

TEL (0896) 23-9006

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容)

法人税等の計上基準などについて、一部簡便的な方法を採用しています。

②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
(内容)

連結(新規) - 社 (除外) 1社 持分法(新規) - 社 (除外) - 社

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況 (平成18年4月1日～平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 百万円未満切捨てにより表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	103,079	8.2	5,338	△ 22.0	3,967	△ 23.8	1,560	△ 24.3
18年3月期第1四半期	95,223	△ 0.9	6,844	△ 2.1	5,205	13.8	2,062	15.9
(参考)18年3月期	402,273		30,587		24,424		9,679	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年3月期第1四半期	13	10	11	97
18年3月期第1四半期	17	30	15	80
(参考)18年3月期	80	45	73	78

(注) 売上高、営業利益等のパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しています。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における国内経済は、企業収益が高水準で推移するなかで設備投資が増加し、雇用者所得の増加に伴い個人消費も増加するなど、緩やかな回復基調で推移しました。

紙パルプ業界においては、紙・板紙の国内需要は堅調に推移しましたが、原油を中心とした原燃料価格の高騰により厳しい経営環境となりました。

このようななかで、当社グループでは、高付加価値商品の開発・拡販とブランド重視の販売政策を推進するとともに、既存設備の生産効率の向上や物流の合理化などの原価低減及び経費削減に努め、より一層の収益力の向上に取り組みました。

その結果、紙パルプ製品事業では、印刷用紙、包装用紙、段ボール原紙は販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。衛生用紙は、今春リニューアルした高付加価値商品のプリントトイレット「エリエールハーブガーデン」や新製品「キュートトイレット」の配荷店舗の拡大に取り組み、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。

紙加工製品事業では、ベビー用紙おむつ「GOO. N」に子供向けテレビ番組の人気アニメを商品デザインに取り入れた企画品を展開するなどマーケティングを強化し、また、生理用ナプキンでは品揃えの拡充と品質向上を目的に基幹ブランドである「エリス新・素肌感」シリーズの全面リニューアルを行い、拡販に取り組んだことにより、紙おむつ、生理用ナプキンともに販売数量・金額は前年同期を上回りました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株 当 たり 純 資 産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	650,845	130,812	16.8	916 90
18年3月期第1四半期	639,160	93,495	14.6	784 62
(参考)18年3月期	641,425	108,321	16.9	908 94

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産は、現金及び預金の増加などにより、前年同期と比較して116億84百万円増加し、6,508億45百万円となりました。一方、負債は借入金や長期設備等未払金など有利子負債の削減により、前年同期と比較して39億82百万円減少し、5,200億32百万円となりました。また、純資産は前年同期の資本と比較して利益剰余金及びその他有価証券評価差額金が増加しました。その結果、自己資本比率は前年同期より2.2%上昇し、16.8%となりました。

3. 平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

平成18年5月11日に発表しました業績予想に変更はありません。

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円
中 間 期	196,000	9,000	3,000
通 期	405,000	24,000	9,500

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 79円72銭

※業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。したがって、実際の業績が見通しとは異なる可能性があります。

1. (要約)四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当第1四半期末 (平成18年6月30日現在)		前第1四半期末 (平成17年6月30日現在)		(参考)前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
(資産の部)						
流動資産	280,062	43.0	269,384	42.2	267,349	41.7
現金	81,217		74,610		77,593	
預金	125,854		123,018		124,133	
受取手形	55,327		56,019		53,740	
その他	17,662		15,736		11,881	
固定資産	370,631	57.0	369,549	57.8	373,965	58.3
有形固定資産	307,883		305,240		308,026	
無形固定資産	4,549		6,112		4,042	
繰上資産	58,199		58,196		61,897	
繰延資産	150	0.0	226	0.0	110	0.0
資産合計	650,845	100.0	639,160	100.0	641,425	100.0
(負債の部)						
流動負債	228,939	35.2	249,372	39.0	245,337	38.3
支払手形	42,956		42,839		47,646	
短期借入	147,531		152,523		147,377	
その他	38,451		54,009		50,313	
固定負債	291,093	44.7	274,642	43.0	263,094	41.0
社長長期借入	62,085		53,431		52,125	
その他	213,990		203,634		195,483	
その他	15,017		17,577		15,484	
負債合計	520,032	79.9	524,015	82.0	508,431	79.3
(少数株主持分)						
少数株主持分	—	—	21,650	3.4	24,672	3.8
(資本の部)						
資本金	—	—	29,930	4.7	30,119	4.7
資本剰余金	—	—	29,441	4.6	29,629	4.6
利益剰余金	—	—	46,521	7.3	53,196	8.3
その他有価証券評価差額金	—	—	1,336	0.2	7,290	1.1
為替換算調整勘定	—	—	△ 6,041	△ 1.0	△ 3,425	△ 0.5
自己株式	—	—	△ 7,694	△ 1.2	△ 8,488	△ 1.3
資本合計	—	—	93,495	14.6	108,321	16.9
負債、少数株主持分及び資本合計	—	—	639,160	100.0	641,425	100.0
(純資産の部)						
株主資本	106,369	16.3	—	—	—	—
資本剰余金	30,164	4.6	—	—	—	—
利益剰余金	29,674	4.6	—	—	—	—
自己株式	54,925	8.4	—	—	—	—
自己株式	△ 8,395	△ 1.3	—	—	—	—
評価・換算差額等	2,888	0.5	—	—	—	—
その他有価証券評価差額金	5,005	0.8	—	—	—	—
為替換算調整勘定	△ 2,116	△ 0.3	—	—	—	—
少数株主持分	21,554	3.3	—	—	—	—
純資産合計	130,812	20.1	—	—	—	—
負債及び純資産合計	650,845	100.0	—	—	—	—

2. (要約)四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 第 1 四 半 期 自 平成18年 4 月 1 日 至 平成18年 6 月 30 日		前 第 1 四 半 期 自 平成17年 4 月 1 日 至 平成17年 6 月 30 日		(参 考) 前 連 結 会 計 年 度 自 平成17年 4 月 1 日 至 平成18年 3 月 31 日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比
売 上 高	103,079	100.0	95,223	100.0	402,273	100.0
売 上 原 価	78,905	76.5	69,936	73.4	296,902	73.8
売 上 総 利 益	24,173	23.5	25,286	26.6	105,370	26.2
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	18,835	18.3	18,442	19.4	74,782	18.6
営 業 利 益	5,338	5.2	6,844	7.2	30,587	7.6
営 業 外 収 益	883	0.9	581	0.6	2,738	0.7
受 取 利 息 及 び 配 当 金	297		275		677	
雑 収 入	586		306		2,061	
営 業 外 費 用	2,254	2.2	2,220	2.4	8,901	2.2
支 払 利 息	1,924		1,875		7,475	
雑 損 失	329		344		1,426	
経 常 利 益	3,967	3.9	5,205	5.4	24,424	6.1
特 別 利 益	46	0.0	73	0.1	3,253	0.8
特 別 損 失	687	0.7	493	0.5	6,095	1.5
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	3,327	3.2	4,785	5.0	21,582	5.4
法 人 税 等	1,258	1.2	1,819	1.9	8,180	2.0
少 数 株 主 利 益	508	0.5	903	0.9	3,722	1.0
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,560	1.5	2,062	2.2	9,679	2.4